



はじめに

あなたは「人権」という言葉を聞いて何を思い浮かべますか？「人権」とは、一人ひとりの人間が生まれながらに持つ、人間らしく生きるための権利のことです。

「人権」はこの世に生まれたすべての人に保障されているものであり、当然、大人だけでなく子どもも持っているものです。しかし、子どもはその未熟さが原因となり、ともすればその人権が侵害されてしまう危険と隣り合わせにいます。さらに、子どもは必ずしも大人のように権利を主張したり、自らを守るために行動したりすることが難しい場合があります。

そのような理由から、子どもを見守り、その人権が損なわれない社会をつくることは、大人を含めたすべての人の大切な責務であるといえます。

しかし、残念なことに、貧困、虐待やいじめ、インターネットを用いた悪質な誹謗中傷など、子どもの人権が守られないケースが近年ますます増えています。

この冊子では、子どもたちを取り巻く現状と子どもの人権を守るための国の施策に加え、市が独自に行っている取り組みについて説明しています。

子どもの人権が十分に守られ、すべての子どもがいいきよと健やかに生きていくことができる社会をつくっていくために、私たちに何ができるか考えてみましょう。



市内小学校児童（1年生）の作品 【2023年度人権作文・詩・標語・ポスター集より】